

ただいま
善戦
健闘中

◎日の出運輸社長

石見秀樹氏

いしみ・ひでき/1964年生まれ。北海道大学工学部を卒業後、リクルートへ入社し銀座本社で勤務。95年に日の出運輸入社。2002年現職。



従業員とともに会社をつくり上げていく

胆振管内と札幌圏を結ぶ生鮮食品輸送に特化した「日の出運輸」を率いる。

1995年に父親の会社から同社を継ぐため、8年間従事したリクルートを退職し東京から北海道へ戻る。20

02年、トップに就くと「北海道中小企業同友会」に入会。そこで経営者として大切なことに気付かされたという。

「同友会で経営について学んでいくなかで、社員は最も信頼できるパートナー。だとい

うことを改めて実感しました。

ところが当社の就業規則などを見直すと、会社本位で法律による労働裁判に負けない仕組みづくりが、終始していることに気付きました」

そこで着手したのが、従業

員の自発性が発揮される環境づくり。社員の成長を加速させる独自の経営指針と就業規則を新たに策定した。

「人を生かす経営を実践するのが経営者だと考えています。会社と社員が、共に育つ風土をつくり、社員と一緒に会社を成長させます」

16年から22年まで、同友会の常任理事を務めるなど、啓蒙活動にも尽力。道内の中小企業発展にも血心を注いでいる。

